



# 君たちは輝く9年生だ

9年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。当時6年生だった君たちが、毎日のように学校のどこかで顔を合わせていた君たちが卒業していくと思うと、本当にさみしく思います。

当時の君たちは本当に賑やかで、元気でとにかくパワフルで、学年主任の今河先生を中心に担任の明瀬先生、池田先生（当時、橋本先生）にいっぱい愛情を受けていましたね。先生自身も君たちとたくさん笑った思い出の数と同じくらい、君たちを怒った思い出があります・・・全てが愛のムチです。そこで、少し当時の思い出を振り返ってみようと思います。

## 【一年生を迎える会】

当時大流行していた「パーフェクトヒューマン」をなぞって「開晴ヒューマン」を全力で踊り一年生を迎えました・・・もちろん練習の時には先生方の愛のムチを受けました。

## 【若狭長期宿泊学習】

クワガタダンス（明瀬クワガタ）でキャンプファイヤー大盛り上がり！！本当に楽しかった。もちろん毎朝（朝の集い終了後）、そこでも愛のムチを存分に受けていましたね。

## 【体育大会の組体操】

本当に良かった。全員が泥だらけになりながら、歯を食いしばって演技する君たちの姿は本当に格好良かった、感動した。（実際泣いた）

## 【ヴァレンタインデー】

ちょっとだけ怒った?! 笑

## 【志の式】

一人一人の名前を呼ぶ時・・・緊張した。

## 【被服準備室】

いろんな人がいっぱい呼び出されていましたね!!! 笑

当時のことを思い返しても本当にいろんなことがありましたね。君たちと過ごしたあの一年間は本当に楽しかった。これからはもっともっといろんなことが待っています。「開晴スピリッツ」を忘れないで存分に青春を謳歌してください。

田畑 祐介



ご卒業 おめでとうございます。

初めて食べた給食を覚えていますか。『小型コッペパン・牛乳・スパゲティのミートソース煮・ほうれん草のソテー・りんごゼリー』でした。

東山開晴館で学んだ9年間で、約1700回の給食を食べてきました。初めて食べた味や好きな献立、ちょっと苦手な献立、もっと食べたい献立等があったと思いますが、給食を通してたくさんのことを学んだと思います。おいしいものを食べると笑顔になれます。これからもいつも「食」を大切にしてほしいです。また『給食の○○』がおいしかった。」と思い出してくださいね。

堤腰 昌恵    松本 貴子    川上 啓子  
渡辺 淳子    辻本香代子    丸矢 映子  
林 和子

ご卒業おめでとうございます。今年度は新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、休校になってしまった為、当初の計画通りいかず悔しい思いをしていることだと思います。しかし、不平・不満を言わずに決まったことを受け入れ、自分たちのできることを全うしようとしている9年生の姿は下級生には伝わっていました。最後まで、最高学年として凛々しい姿は格好よかったです。これから、たくさんの困難にぶつかり悔しい思いをすることがあると思います。そんなときは今回のように凛々しい姿で前進してってください。みなさんの活躍を期待しています。

最後に、みなさんに4年学年団から言葉を贈りたいと思います。みなさんの心に少しでも留めてもらえればと思います。

『いつまでも学び続ける気持ちを忘れない』

4年学年団一同



ご卒業おめでとうございます。

3月4日、最後の日に、2年生の「おめでとう！」の声を聞いて、渡り廊下から大きく手をふってくれた9年生のお兄さんお姉さんたちの姿を、2年生の子どもたちは忘れないことでしょう。

憧れの9年生でいてくれてありがとうございました。

春から、自分の選んだ道がんばって歩いていってください。応援してます！

田淵 久美

ご卒業おめでとうございます！

部活動や委員会活動で関わってくれたみなさんが卒業だと思えば、さみしさをいっぱいです。

人生の半分以上を開晴館で過ごされたというのは、本当にすごいことです。

ここがホームだと思って、いつでも帰ってきてください。

みなさんが9年間歌ってきた校歌の2番の歌詞に、私の大好きな一節があります。

『かけがえのなき友と会ひ』

こんな形になってしまったけれど、

開晴館で出会った、かけがえのなき友と一緒に、

最後に素晴らしい校歌を聴かせてください♪

素敵な式、楽しみにしています！ 伊原 澄香

9年生のみなさん

ご卒業おめでとうございます。こんな状況になってしまい、突然学校生活が終わってしまったこと、いろいろ感じたこともあったと思います。このことは、みんなにとっても先生たちにとっても一生忘れられない出来事になると思います。でも、いつかみんなで「こんなこともあったな」と振り返れるときがきつときます。そのときに、「こんなこともあったけど、こんないい思い出もできたな」と明るい思い出も残っているように、先生たちも全力で、できることをしていきます。だから、みなさんも前向きに。そして、仲間や支えてくれる人を大切にしてください。

栗林 由真

関わる事がほとんどありませんでしたが、1年生を迎える会での学校のリーダーらしさや

体育祭での最後への熱い執念など、素晴らしいものを見させていただきました。

学校で学んだことは決して無駄ではありません。

大人になれば意味が分かるはず。この先中学校を卒業してもみなさんの活躍を期待しています。

頑張ってください。 苅田 優



ご卒業おめでとうございます。みなさんは義務教育を終え、自分の夢に向かって進んでいく準備をしていきます。中学校でがんばったことはこれからも、みなさんの大きな礎になるでしょう。高校では楽しいことも苦しいことも今までよりもあるでしょう。でも、楽な道や近道ばかりを選ぶようなことはしないでください。回り道でも遠回りでもいいです。ゆっくりでもいいので、誠実に一步一步前に向かって進んでください。高校生活の3年間、始まる前は長く感じますが過ぎてみるときっとあっという間でしよう。それぞれが叶えたい夢に近づくように毎日を大切に過ごしてください。

後期課程 通級指導教室、日本語教室一同



「てっぺん」までのほれた日を覚えてますか？